

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 神 野 正 博
プライマリ・ケア検討委員会
委員 長 牧 角 寛 郎
プロジェクトリーダー 井 上 健 一 郎

総合医リカレント実践事業 (ReGeneral)
「診療の場の提供」事業
～セカンドキャリアとして総合医を目指す医師の
研修医療機関の募集～

1. 背景と事業採択

このたび全日本病院協会では、日本プライマリ・ケア連合学会（以下、JPCA）と連携し、厚生労働省「総合的な診療能力を持つ医師育成のためのリカレント教育事業」（以下「厚生省事業」）に採択されました（2025年5月29日付）。本事業は、全日病・JPCAと他2主体、三者による合同での手挙げにより採択され、全国的に推進されます。

2. 事業の目的

本事業では、以下の3本柱で、総合医の育成を推進しております。

- 総合医というキャリアの魅力発信（魅力の発信）
- 実践的な知識・スキルを学べる教育コンテンツの提供
- 医師が「働きながら学べる診療の場」の確保（診療の場の提供）

※総合医育成プログラム

全日病とJPCAが運営する、E-learningとオンラインライブ研修を活用した全34単位から成る研修プログラム

参考：<https://sougouji.jp/>

本事業では特に、**現在大病院や大学病院で勤務している医師の“セカンドキャリア”として、地域で総合医として活躍することを志す方々に注目しています。**彼らが“働きながら学ぶ”形で総合診療の力を身につけていくためには、その受け皿となる地域医療機関の存在が不可欠です。

「診療の場の提供」事業では、そうした学びと実践を両立できる受け皿となる医療機関の募集を募り、応募医療機関同士の交流などを通じて、総合医を目指す医師を支援する全国的なネットワークの構築を図ります。

当協会としてはまず、各都道府県で少なくとも1病院以上の登録を目標にしています。地域医療を支える総合医育成のため、ぜひご参加をご検討ください。

3. 「診療の場の提供」事業の仕組み

当協会では専用サイト「GMネットワーク」を開設し、本事業の柱の一つである「診療の場の提供」事業を推進してまいります。事業に参加登録いただいた各病院の自院の特色や受け入れ体制を掲載し、全国の医師に案内メールを配信して興味を持った医師がサイトを通じて病院の情報に直接アクセス、研修参加・雇用に関する相談・調整を経て、実際の受け入れにつながります。

つきましては、当協会とJPCAで運営している教育コンテンツである「総合医育成プログラム※」受講者を受け入れ、実践の場を提供いただける医療機関の皆さまに、ぜひ本事業へのご参加をお願い申し上げます。

尚、自院の医師が「総合医育成プログラム」に参画する場合は、従来通り研修参加のお申し込みをしていただき、研修医療機関としての応募は必要ありません。

4. 参加要件

中小病院及び診療所等の地域に密着した医療機関を想定しております。以下の医療機関を対象とします。

- 総合医を目指す医師を温かく迎え、施設全体で支援する体制を整えていること
- 実際の診療現場を提供し、医師の希望に応じて、「総合医育成プログラム」の受講支援や、指導・相談が行える体制を持つこと

5. 登録費用

- 3万円／年（税別）

6. 登録のメリット

- これから総合医になりたいと考えている医師等が閲覧する本事業ページ（12月初旬開設予定）において、事業参加医療機関の情報を掲載し、本事業において広くご案内いたします。
- 本事業を通じ、これから総合医になりたいと考えている医師等との直接的な交流機会を得ることが可能です。

7. 申請方法

右のQRコードまたは下記URLより、登録フォームにて必要事項をご入力の上、参加を申請してください。

■参加申請フォームURL：<https://forms.gle/yboGfkdnP9dtzig67>

※ご登録内容は、後日開設予定の「診療の場の提供」事業ページ（GMネットワーク）に掲載します

※「総合医育成プログラム」参加医師等に向けた詳細な情報については、参加申請後に別途様式にて登録のご案内を申し上げます。（目的外利用はいたしません）。

参加申請
QRコード

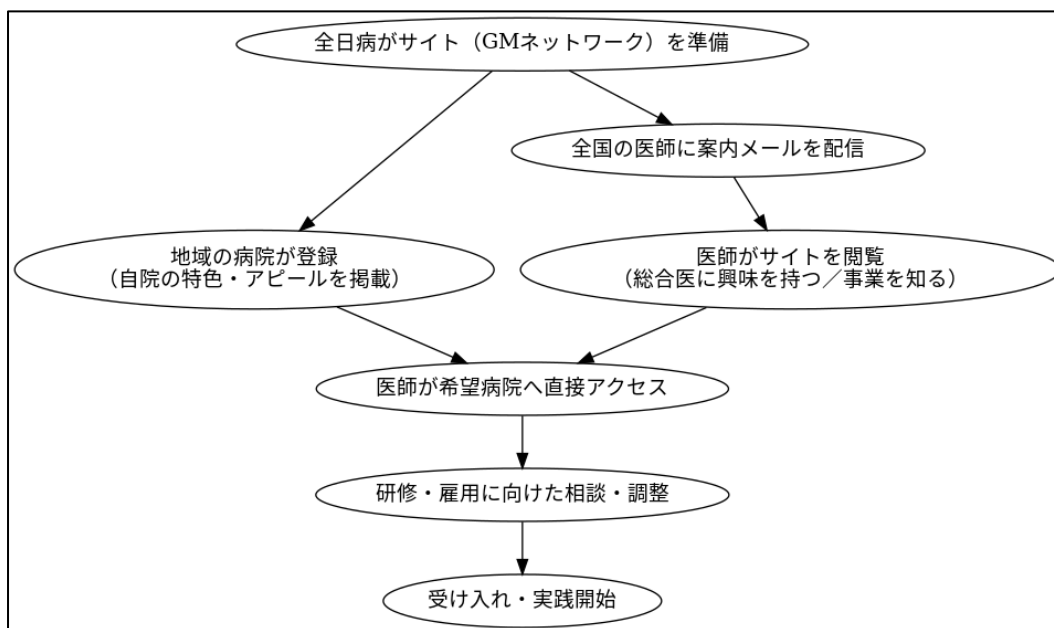


【登録時にご提出いただく主な情報】

登録フォームより、医療機関としていかに総合医に活躍してもらいたいかをお示ください。

ホームページにおける研修医療機関の表示例は上記QRコードよりご確認ください。

参考：事業運用フロー図



お問い合わせ

公益社団法人 全日本病院協会

総合医育成プログラム担当：長戸、上田、竹内

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

MAIL：sougoui@ajha.or.jp

URL：<https://sougoui.jp/>

「診療の場の提供」事業(GM ネットワーク) Q&A

1. 参加要件・対象関連

Q. 病床規模や診療科に制限はありますか？

A. 制限はありません。地域に根ざした医療機関であり、総合医を目指す医師を支援する体制を整えていれば、病院・診療所を問わずご参加いただけます。

Q. 診療所単位での参加もできますか？

A. 可能です。診療所も重要な研修の場となりますので、ぜひご応募ください。

Q. すでに自院の医師が「総合医育成プログラム」に参加している場合も、応募が必要ですか？

A. 必須ではありません。自院にご所属の医師が受講する場合には、改めて「診療の場の提供」事業の応募は不要です。もちろん、総合医を志す医師を支援する医療機関としての本事業へのご参加のご希望があれば歓迎いたします。ぜひご応募ください。

2. 登録・費用関連

Q. 登録費用はいくらですか？

A. 年額 3 万円(税別)です。

Q. 支払い方法や時期はどのようになりますか？

A. 詳細は参加申請後に事務局よりご案内いたします。

Q. 複数の医師を受け入れる場合、費用は増えますか？

A. 医療機関単位での登録となるため、受け入れ人数による追加費用はございません。

Q. 途中退会や返金は可能ですか？

A. 年会費制のため、年度途中での退会に伴う返金はできませんのでご了承ください。

3. 受け入れ体制関連

Q. どのような体制を整える必要がありますか？

A. 総合医を目指す医師を温かく迎え入れ、E-learning 受講や診療支援を行える環境をご準備ください。具体的には、診療現場での学びの機会提供、必要に応じた指導や相談対応をお願いしています。

Q. 指導医の配置は必須ですか？

A. 必須ではございません。ただし、総合診療に関心のある医師を支援できる体制をご用意ください。

Q. 勤務調整など、教育プログラムへの支援はどの程度必要ですか？

A. 医師が「働きながら学ぶ」ことを可能にするため、E-learning や研修受講に必要な時間調整や支援をお願いします。

4. 登録情報・広報関連

Q. 医療機関情報はどのように掲載されますか？

A. 本事業 WEB ページに、参加医療機関としての基本情報(所在地、総合医としての診療体制、指導・相談体制、研修に対する姿勢・方針など)が掲載されます。

Q. 掲載内容の修正や更新は可能ですか？

A. はい、可能です。変更が生じた際には事務局にご連絡ください。

Q. 掲載ページは誰でも閲覧できますか？

A. 一般公開予定です。総合医を志す医師が、研修・勤務先を探すうえで参考情報として利用できるようにします。

5. 実務・申請手続き関連

Q. 申請に必要な情報は？

A. 基本情報(施設名、所在地、診療科)、総合医としての受け入れ・研修に対する姿勢・方針等をご入力いただきます。詳細は別途案内する様式に従ってご提出いただきます。

Q. 申請後の流れは？

A. 申請受付後、事務局で確認を行い、正式に登録が完了します。その後、WEB ページでの紹介が開始されます。

Q. 審査はありますか？

A. 厳格な審査は設けていませんが、本事業の趣旨に賛同していただいているか、参加要件に沿っているかを本事業の運営委員会で確認します。運用開始後、登録内容が事実と異なることが判明した場合、登録を取り消すことがありますのでご了承ください。

Q. 法人で複数の医療機関等を持つ場合はどうすればいいですか？

A. 法人で複数の医療機関等を有する場合は、主に働く場所の情報をご登録下さい。なお、独立した 2 病院あり、それぞれの医療機関で募集する場合は、それぞれに登録が必要となります。

6. 受講者との関係

Q. 医師はどのように医療機関の情報にアクセスしますか？

A. WEB ページで医療機関の情報を公開し、医師が自ら希望する医療機関を選択できる仕組みです。

Q. 医師の勤務条件はどう決まりますか？

A. 雇用契約や勤務条件は、医療機関と医師の間で直接ご相談・調整いただきます。

Q. 常勤・非常勤の扱いは自由に決められますか？

A. はい。勤務形態については、医療機関と医師との合意に基づき決定いただきます。

7. 総合医育成プログラム関連

Q. 「総合医育成プログラム」とはどのような内容ですか？

A. 全日本病院協会と日本プライマリ・ケア連合学会が運営する、E-learning とオンラインライブ研修を組み合わせた全 34 単位の教育プログラムです。臨床経験豊富な医師が、地域で求められる総合的な診療能力を身につけることを目的としています。

Q. 本プログラムと「診療の場の提供」事業はどのように関係していますか？

A. 「診療の場の提供」事業は、本プログラムを受講する医師が実際の現場で学びを実践するための場を提供する仕組みです。プログラムと現場研修を組み合わせることで、より効果的な学びとキャリア形成を支援します。

Q. 医師個人として「総合医育成プログラム」に参加するメリットは何ですか？

A. 専門医資格や大病院での経験を活かしながら、地域で幅広く診られる力を磨けます。学び直し(リカレント教育)の機会として活用できるため、キャリア後半の新たな挑戦を後押しします。

Q. 総合医育成プログラムへの参加方法を教えてください。

A. 総合医育成プログラム紹介ページサイト(<https://sougoui.jp/>)よりお申込みいただけます。オンラインでの受講が可能のため、全国どこからでも参加できます。本事業への参加と合わせまして、是非ご検討ください。

8. その他

Q. 本事業と厚生労働省「総合的な診療能力を持つ医師養成のためのリカレント教育推進事業」との関係は？

A. 本事業は厚生労働省「総合的な診療能力を持つ医師養成のためのリカレント教育推進事業」として採択された「総合医リカレント実践事業(ReGeneral)」の一環です。総合医を目指す医師に教育コンテンツ並びに、診療の場を提供することを目的としています。

Q. GM ネットワークに参加するメリットは何ですか？

A. 医療機関が本事業に参加することで、総合医を志す医師と早期に出会い、新たなつながりが生まれるだけでなく、医療機関の魅力を広く発信できる機会となります。医療機関が希望する総合診療医や、不足する医師の確保等、将来的な地域医療の担い手育成にもつながります。また、他の参加医療機関との交流も本事業内で検討しております。

Q. 今後のスケジュールはどうなっていますか？

A. 2025年12月中に専用WEBページを開設予定です。